

## 第 2 回 札幌市

2012 年 9 月 14 日

PET ボトルリサイクル推進協議会  
プラスチック容器包装リサイクル推進協議会  
広報・啓発専門委員会

## 2012 年 PET ボトル・プラスチック容器包装リサイクル 『第 2 回市民・自治体・事業者の意見交換会 in さっぽろ』報告

札幌市 中係長 取組報告風景

**開催概要**：自治体・市民・事業者の各取組の報告を行い、相互理解を深め、リサイクル・3Rに関する疑問や課題を出し合い、より良いリサイクル・3Rのあり方や容器包装の環境配慮設計について討論しました。

**日時**：2012 年 9 月 4 日

**開催場所**：札幌市男女共同参画センター大研修室

**参加者**：市民関係者 5 名

自治体関係者 3 名 事業者 14 名 計 22 名

**主催者**：PET ボトルリサイクル推進協議会

プラスチック容器包装リサイクル推進協議会



北海道容器包装簡素化を進める連絡会 石塚氏 報告風景



### 当日のスケジュール：

時 間	内 容
12：30～12：40	<b>主催者挨拶</b> プラスチック容器包装リサイクル推進協議会 会長 小林三喜雄
12：40～12：55	<b>自治体の取組報告</b> －容器包装の分別収集について－ 札幌市環境局環境事業部ごみ減量推進課資源化推進係長 中 克尋 氏
12：55～13：15	<b>市民の取組報告</b> －容器包装の簡素化を進める活動－ 北海道容器包装の簡素化を進める連絡会 世話人事務局 石塚祐江氏
13：15～13：40 13：40～14：00	<b>事業者の取組報告</b> －リサイクルと環境配慮設計に関する課題－ PET ボトルリサイクル推進協議会 専務理事 近藤方人 プラスチック容器包装リサイクル推進協議会 専務理事 久保直紀
14：00～14：15	***** 休 憩 *****
14：15～16：20	<b>意見交換</b> ： 『リサイクル・3R・容器包装の環境配慮設計』について PET ボトルやプラスチック製容器包装； 何が一番の関心事で疑問に思うことは何か？
16：20～16：25	まとめ報告
16：25～16：30	閉会挨拶

## 『リサイクル・3R・容器包装の環境配慮設計について』

### 討論内容

◆下線部分：「報告内容についての疑問・質問・話題にしたいこと」して、  
として参加者が用紙に記載した内容



### 《識別表示について》

#### ◆プラマークについて、もう少し大きく表示できないか？（役）

- ・例）PET ボトルにあるプラマークはお年寄りには見にくい。（役）
- ・上下天地 6mm以上で表示することになっている。表示の大きさは（商品の大きさによって規制される）表示スペース、栄養表示等その他の（法的義務のある）表示との兼ね合い、商品デザインの都合との兼ね合いによって限定され難しい。市民の声が大であればなんとかしなくてはならないと思う。（事）
- ・プラの表示は何のためにしているのかを知らない人も多い。（民）

### 《材質表示と分別について》

#### ◆プラスチック製容器包装や PET ボトルの識別マーク、一括表示、材質表示等についてどんな点を改善すべきか？（事）

- ・法定表示ではないが、情報開示として PP（ポリプロピレン）・PE（ポリエチレン）・PA（ポリアミド）等の材質表示をしているが、消費者からみると判りにくい。今後考えられるべき課題ではないか？（事）
- ・資源化の道がちゃんとできていないのに、（識別表示・分別排出・分別収集の）意味はあるのか。（民）
- ・マークが付いていても、汚れの付いているものは燃えるごみにしており、資源物になるものに表示がある訳でもない。資源になる物のみ表示すべき（民）
- ・PP/PE/PS で分別を試みて考えたが、回収コストや（材料リサイクルで）資源化できるものを分かる様にすべき。それ以外をケミカルリサイクルにできるものとして表示をして欲しい。自治体・事業者が協力していくべき。（民）
- ・プラの材質表示は元々情報公開として、塩ビ（PVC）を見分けるために始まった。（事）
- ・材質表示はあまり見ていない。PET ボトルかプラか分別が分かれば良い。（民）
- ・新しい分別の仕方として、PE/PP の素材表示で分別することを市民の方が大変に思わないならば、リサイクルの可能性も広がる。市民にどこまで（分別種類の増加を）求められるか？（役）
- ・またこのような方法で実際に分別している他の自治体はあるのか？（役）・・・実際には無い。（事）
- ・材質ごとに分ける分別方法は、社会コストを含めて考えなければならないが、合理的なリサイクルに繋がる大切な事。（事）

### 《プラスチックによる分別について》

#### ◆事業者の報告には共感できるものがたくさんある。私も表示を見ながら素材別分別を試みたが、市民として資源化をすすめるための“分別”は提案しきれない。現状の資源物の有効なリサイクルの方策をさぐっていききたい。（民）

- ・汚れていないプラ製品をリサイクルする方が効率的。市民が混乱する元である容器包装プラだけではなく（製品プラを含めた）プラ全体でリサイクルすべき。プラスチック（リサイクル）法はないのか？（民）
- ・食品容器はすぐ排出され、機能を付加すればするほどリサイクルには不適になる。一方（製品）プラは使用期間が長く経年劣化が進んでおり、リサイクルに不適であり、有価になる可能性は低い。（事）
- ・製品プラで例えばボールペンの場合なら、残インキをどうするか等一括リサイクルには無理がある。（事）

### 《PETボトル軽量化の影響について》

#### ◆PETボトルの軽量化について、輸送コスト、環境(CO2)に良いと思うが、リサイクルは難しい。⇒今後どうなる？（役）

- ・PETボトルの軽量化はかなり進んでいる。（事）
- ・PETボトルに残る不正開封リングは製造工程で（水洗）比重分離できるので問題なし。（事）

- ・PETボトル自体の薄肉化により、軽いラベルを比重分離できない問題が出てきたが、風力選別の調節等により問題はなく、リデュース推進のため、今後も進める。(事)

#### 《B to B(ボトル to ボトル)の今後の可能性について》

##### ◆B to Bの取り組みは可能性が高いのかどうか？(民)

- ・BからBは、繊維へのリサイクルよりエネルギーを消費するのでベストとは言えない。しかし(元と同じものに戻す)水平リサイクルは自然な考え方であり価値がある。又リサイクル繊維の国内市場(リサイクル繊維を原料として使用する工場)は海外に移転してしまうかもしれないが、ボトルの国内需要はなくなることはなく、PET資源の国内循環を確実にすることが出来るので今後も進展していく。(事)

#### 《ごみ有料化について》

##### ◆札幌市のルール変更後、家族ごみ量が大きく減った様に見えるグラフになっているが、有料ごみ導入の特需ではないが、20年7月～21年6月は普段より数倍多くごみが排出され、その反動が21年7月～大きく減ったと考えられる。グラフにするなら、20年1月～12月、22年1月～12月を比べたらどんな数字なのか？(民)

- ・平成21年7月に導入した「新ごみルール(有料化)」で燃やせるごみが36%低減したと言うが「ごみ特需」で適正な評価がされていない。(有料化直前に一斉に捨てて、有料化後のごみが減ること)(民)
- ・7月に導入してからの追跡をしており、適正に評価していると考え(役)

##### ◆札幌市ごみ有料化2円/ℓの算出根拠は？ 一般的他市町村に比べてかなり高額ではないか？

(事)(400円/40ℓ×5枚)

- ・2円/ℓで算出している訳ではない。算出根拠は後日報告する。(役)
- ・手元にデータを用意していないが、他都市と比較しても高くないと思う。市の収集指定袋の売却益を事業費に算入する方法で有料化している。(役)

##### ◆資源物の有料回収(ごみ袋・資源集)についてどう考えるか(事)

##### ◆ごみ有料化の袋は全てのものが対象か？(事)

- ・資源物の有料化は考えていない。(役)

#### 《ノーレジ袋運動について》

##### ◆ノーレジ袋の働きかけでコンビニへの展開は？札幌全体の何%がノーレジ化されたか？(事)

- ・働きかけたが、スーパーとは客層が違うとのことで協定不参加だった。しかしポイントやポスターなどスーパー各社が工夫して取組んだ行動から良い影響が広がった。マイバッグ持参が増えた。(民)
- ・流通は市民に近いところでノーレジ袋運動を含めたアピール活動をしている。レジ袋配布中止でスーパーはつぶれると思っていたが、90%はマイバッグに協力してくれた。メーカーはPL法の関係もあり積極的なアピールを控えていることを知って欲しい。この点が噛み合わないの(市民から)ばら売り、量り売りという現実的でない提案も出てくる。パッケージがどこまで必要かざっくりばらんに話し合うことが必要。必要でないものは「作らない」「売らない」「買わない」ということを深堀する必要がある。経済的に循環しないと長続きしない。補助金がないと回らないようでは駄目である。ただ、メーカーが様々な取り組みをされていることは承知しており、市民より適正に評価される場づくりをしたかったのだと思う。余計な容器包装をこの様な場で伝えていただくことで減らすことができる。(流通)
- ・メーカー努力は「3R事例集」に掲載している。(事)

#### 《簡素化商品について》

##### ◆簡素化商品の購買意識について、メーカーの売上動向調査をされたか？(事)

- ・簡素化大賞を受賞した物品の売上は伸びているか？(事)
- ・商品を応援(販売促進)するものではないのでフォローはしていないが、これを機会に他社へ聞いてみる。簡素化大賞の受賞は、購買行動に影響を与えていると感じる。「花王さんは大賞受賞に関して独自ポスターを作成し、キンビバレッジは業界紙に掲載され、社内モチベーションがアップしたとの声やポスター追加依頼があった。(民)

- ・売上への影響は把握しにくい。実際のところは大きく貢献しているわけではない。(事)

### 《複合材について》

- ◆プラ容器を回収して、リサイクルすることの大変さがよくわった。雑多な種類の混合していることで難しい。⇒発電用に再利用も必要なことなのかと思った。(民)

- ◆容器包装の減量化と複合素材について強化策としてリサイクルの際のジレンマが有ると思うが・・・。(民)

- ・PEでも様々なPEがあり、同様のリサイクルはできない。リサイクル先のニーズさえあればどんなものでもリサイクルされる。(事)
- ・軽量化するほど複合素材を使用することになり、リサイクルに適さないという矛盾を孕む。(事)
- ・複合材は、光や酸化等のバリア素材として多機能であり、商品を保護している。  
バリア性を持たせた容器はPE 単一では分厚く重くコスト高だが、複合材では薄く軽く低コストにできる。  
これらは、エネルギーリカバリーとしても価値がある。無駄にはしない。(事)
- ・缶・びん・鉄・アルミの素材容器でも、実は単一素材ではなく、腐食防止や薄肉軽量化のためにコーティングしている。ただし材料リサイクルの過程の1,500℃で元に戻る。紙もPE コーティング。(事)

### 《リサイクルの現状》

- ◆札幌市現状をお聞きすると収集量的には良い効果をあげている様だが、集められたものの(プラ、ペットなど)どの様に処理されているのか？(民)

- ◆集められている物の状態の問題点は何か？市民(生活者)として気をつけることは何か？・・・(民)

- ・プラはごみになっても「燃料」としての高いポテンシャルを持つ資源であることを重視すべき(事)
- ・循環型社会のもとで、現在の容り入れ札制度では距離は考慮されず、無駄なエネルギーを使っている部分もある。リサイクル事業者は安定した資源化のエネルギー又は材料の確保をすることも大切で、地産地消がプラでも理想的。入札で中国などに行ってしまうのはおかしい。材料やエネルギーとして利用される仕組み作りを見直さないといけない。(民)
- ・地産地消を進めている真面目な自治体が容りの仕組みには入らず独自処理をしていることがこの制度の矛盾を示している(事)
- ・地産地消で自治体が独自処理でうまくっている例として、セメント燃料化や、RPF 化がある。(事)
- ・北海道ではRPF は自治体費用と比べると安いので問題である。(役)
- ・今後のエネルギー政策の見直しやごみ発電の奨励も考えるべきか。(事)
- ・リサイクルできても電力使用量が莫大であればそのリサイクルは改善すべき。(役)
- ・ケミカルリサイクルもプラが本来もっている石油エネルギー源としての活用と見ればよい。(事)
- ・自治体ではなく、メーカーの責任からスタートするべきで、メーカーが回収する仕組みが必要。(民)
- ・費用負担を付け替えるだけの単純な話ではない。環境負荷・効率を考えた時、どこが一番効率で良いかを考える必要がある。(事)

### 《容器包装の軽量化の限界と今後の取り組み》

- ◆容器包装材の意味・目的は良く分かったが、専門家から見て過剰と思われる物はないか？(民)

- ◆容器包装の簡素化はどこまで可能か？(現在は数%~20%程度と思うが・・・)(民)

- ◆今後3R(リデュース・リユース・リサイクル)の中でもリデュース・リユースが強化されていくことが必要と思うが、事業者の方々等の御努力もあり、「これ以上、削減する余地はない」といった声も聞こえてくる。今後、どのような努力が可能と思われるか。(役)

- ◆容器包装簡素化への事業者の努力を正しく理解頂き有難く思う。事業者の情報開示が足りませんね！何か良いアドバイスをいただきたい。(事)

- ・リデュースは自主行動計画で取り組み、目標を上回る成果を出してきた。(事)
- ・市民アンケートでは、菓子の簡素化には抵抗が強かった。「湿気らないし、分ける時個包装が良い」との意見が過半数有り、個装を整列させるトレイは不要、ストッキングでは袋は不要との結果が出た。物によって



必要・不要がある。無駄を省くことが第一歩。(民)

- ・是非ともアンケート結果を開示して欲しい(事) ⇒ 了解(民)
- ・削減努力している事業者にもっと自慢して欲しい。(民)
- ・(消費者が) 思っていることと買うことは違う。TP0がある。(同じ中身でも必要・不要な時・ところ・場合がある) あまり削減してもいいものではなく、包装は極めて重要なもので、一概に減らせばいいというものでもない。無駄は駄目。色々考えれば、新しい価値観作りができるのではないか。「減装」を選ぶ消費者はいるので、メーカーはそこへアピールをして欲しい。(民)
- ・自家用・贈答用等の包装を分けるなど気づきが必要。消費者に渡る前に必要なパッケージもあるが理解が不足している。リンゴ4個パックは味がボケないようにする為であり、飴玉の個装も湿気でベトベトになって食べられなくなるといった無駄をそれぞれ防いでいる。こうしたことに気づけば落としどころが明確になり、納得性も高まる。(流)
- ・軽量化は皆賛成でしょうが、素材メーカーは大変なのではないか。(民)
- ・容り法の役割・費用分担(の見直し議論にあたって)、自治体に負担させるのは酷、メーカーに負担させるのも酷、と言って流通の責任にしないでください。消費税も外税に戻して欲しい。この先人口は減り、スーパードも減っていく。どこかに無理がかかるということの無いようにお願いしたい。(流)
- ・リサイクルの負担は平等にお願いしたい。(事)
- ・容器包装の軽量化・簡素化は原料(樹脂)メーカーが(売り上げが減るので)抵抗が大きいのか? だから軽量化・簡素化が進まなかったのか?(役)
- ・素材メーカーの思惑ではない。事業者は見えない努力をしており、容器包装には意味がある。(事)
- ・製造事業者としては、今後もまだ軽量化できる。しかし軽量化により、物流の際に変形するなどの例が有る。日本では海外と異なり消費者がパッケージのつぶれ等に因り購入しない。中身には全く問題がない。しかし許容されない。(クレームの大多数がこの例(流)) このようなことを許容していただければ軽量化できるがいかかが?(事)
- ・流通はメーカーに損耗率を認めるようにした。(そうしないと薄肉化・簡素化が進まない) シリアルでは外箱を廃止した。(袋だけでは破損しやすく、中身も砕けやすいが) メーカー・流通・消費者の三位一体で進めていきたい。(事)
- ・現状では缶が凹んでいても買う人は10~20人に1人。お店・メーカーが(凹んでいても安全・安心であるという)情報を発信して欲しい。消費者だけに求めないで欲しい。(民)

#### 《リサイクルの在り方》

- ◆現状の資源物の有効なリサイクルの方策をさぐっていききたい。(民)
- ◆プラ容器を回収して、雑多な種類が混合していることでリサイクルすることが難しいとよくわった。⇒発電用に再利用も必要なことなのかと思った。(民)
- ◆現在、省電がキーワードとなっているが、プラスチック全体の省電について(民)
- ◆コスト高になっても、環境に配慮するよう、リサイクルを進めるべきと考えているのか? その点素直なご意見を伺いたい。(役)
- ・容器包装リサイクル法自体が国民から遊離している。情報が伝わっていない。市民も意味が分かればやる。資源化やごみを減らすということについて皆関心は持っている。(民)
- ・集団回収は有価ならできる。市民・民間でできること以外のコストに合わないものは税金でやるべきだが、自治体に押し付けることは反対。現在の資源化の方策は、有価物になるものは民間の扱いで、有価物にならない物が自治体の処理対象となっている。その点を分かり易く伝えて欲しい。(民)
- ・収集ステーションから先がどうなっているか、関心を持ちにくい。(民)
- ・3R全国ネットの市民案は、事業者を含めて噛み合わせて作るべきだが、メーカーの参画が欠けている。リサイクルについての市民案はこれから纏める。(民)

- ・材質ごとの分別はよりコストがかかり、市民の負担が増大すると考えられる。市民としての負担はどれくらいあると感じておられるか知りたい。(役)
- ・資源化できない物までリサイクルとして分別させているのではないか？(民)
- ・有価物にすることは、相当細かく分別しても難しい。(事)
- ・エネルギー源、化学原料とするケミカルリサイクルでは評価が異なる。(事)
- ・分ければ資源だが、元に戻る訳ではない。(事)
- ・PET ボトルと PS トレイのリサイクルは経済的(に合理的)だが、リサイクルコストを内部化していないから進まないのではないか？(民)
- ・白色発泡トレイでは、容り法回収は 700 トン/年であるが、メーカー回収は 1 万 5 千トン/年ある。うまく集めるルート(スーパーへの納品の帰り便で回収)があるので成り立っている。(事)
- ・PET ボトルや同じ製造工場内の PS 白色トレイは、同じ品質でリサイクルできるが、汚れた再生プラのニーズが無い。新しいプラよりもコストが高くなる。その辺を理解していただき、どういうリサイクルが良いのか考えていただきたい。(事)
- ・樹脂メーカーの立場からお話すると、一口にPEと言ってもその種類は多岐にわたり、少しでも違うと元に戻すことはできない。工程内ロスと同材質なので別だが、回収PEの材料リサイクルは下水処理と同じ位エネルギーとコストがかかる。宇宙船の中であればどんなにコストがかかっても元に再生しなければならないが、普通はそうではない。バージン樹脂は 150 円~200 円/kg 程度であるが、リサイクル PE はもっとコストをかけても価値の低いものしか得られない。
- ・プラの利便性向上がリサイクル適正に矛盾することは分かった。素材別分別コストと手間暇は協力できる。(役)
- ・リサイクルと再資源化の定義が曖昧で、プラの特性が理解されないまま容り法制化されてしまった。物の物性からみたりサイクルを考えたらいいのではないか。(事)
- ・貴重なご意見をありがとうございます。プラは問題が沢山有り、行政だけでは解決できないので、皆様の力を借りたい。プラだけでなく紙もガラスも全て検証が必要。震災・原発事故後では、電気の使用(削減)という視点は大切である。(役)
- ・今日の話は単にごみではない。未来・将来のために(事業者・流通・自治体と)連携していきたい。(民)
- ・これを機会に今後も意見交換していきたい。(事)

以上

# 札幌 意見交換会 参加者名簿

(敬称略)

2012.9.4

所 属		●:ファシリ テーター	名 前	参加人数	関心項目
市 民	北海道容器包装簡素化を進める連絡会		石塚祐江	5名	リサイクルに関する費用対 効果
	札幌第二友の会		米澤恵子		
	札幌第二友の会		中村靖子		3R全般、リサイクル製品、 費用対効果、 3R事例、材質、容器包装 の分別しやすさ
	循環ネットワーク北海道		木村雅治		
	北海道消費者協会 教育啓発グループ		星野武治		
				3名	
自 治 体	札幌市 ごみ減量推進課		中克尋	3名	
	札幌市 ごみ減量推進課		柳井宏文		
	環境省 リサイクル推進室		豊島		
事 業 者	(株)北海道シジシー		谷口哲也	15名	容器包装の役割、3R事例 と状況
	東洋製罐株式会社		宮澤哲夫		
	花王(株)		小林三喜雄		
	PETボトルリサイクル推進協議会		近藤方人		
	キリンビバレッジ(株)	書	東 貴夫		
	凸版印刷(株)		横尾耕一		
	プラスチック容器包装リサイクル推進協議会	●	久保直紀		
	一般社団法人日本乳業協会		谷ロー人		
	藤森工業(株)		酒井清一		
	ハウス食品(株)		潮田一款		
	(株)明治	(書)	嶋田美知子		
	(株)エフピコ		富樫英治		
	社団法人プラスチック処理促進協会		中原政信		
	日本ポリエチレン製品工業連合会		戸上宗久		
	(プラ推進協 事務局)		野口博子		
			合 計	23名	



## 札幌市の4R



平成24(2012)年9月4日  
札幌市環境局環境事業部ごみ減量推進課

## 新ごみルール!!

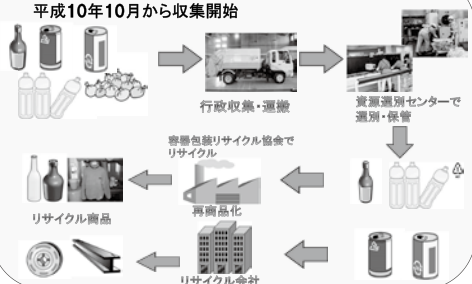
平成21(2009)年7月1日  
ごみの出し方のルールを変更  
スリムシティさっぽろ計画!



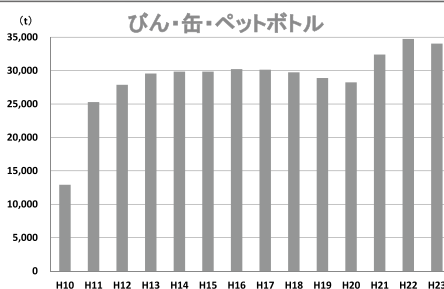
- 燃やせるごみ、燃やせないごみの有料化  
⇒ 2円/ℓ
- 雑がみ、枝・葉・草の収集開始  
⇒ 製紙原料や堆肥にリサイクル

### ①容器包装廃棄物のリサイクル収集

びん・缶・ペットボトル  
平成10年10月から収集開始

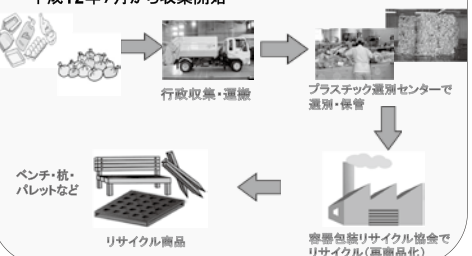


### ①容器包装廃棄物の収集量の推移

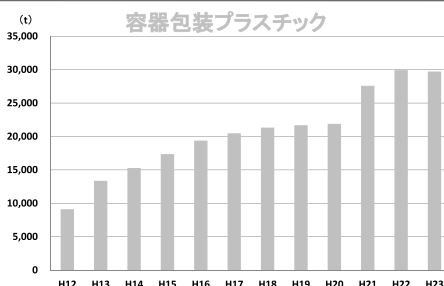


### ②容器包装廃棄物のリサイクル収集

容器包装プラスチック  
平成12年7月から収集開始

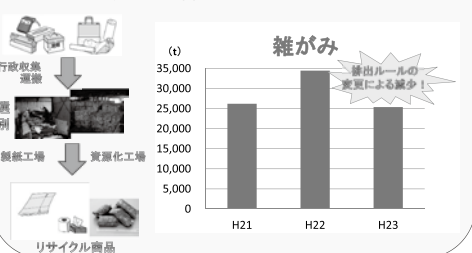


### ②容器包装廃棄物の収集量の推移

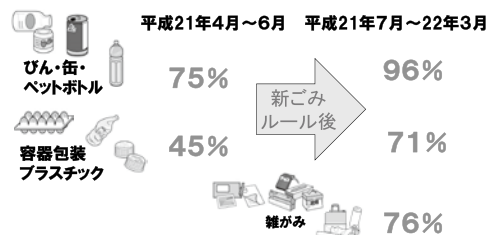


### ③容器包装廃棄物のリサイクル収集・収集量の推移

雑がみ(紙製容器包装含む)  
平成21年7月から収集開始



### 市民の皆さんの分別への協力率



分別協力率 =  $\frac{\text{そのうち正しく分別され出された量}}{\text{ごみステーションに出された資源ごみ量}} \times 100$

**変更前** **変更後**

重量(トン)

ごみ量 49万8千トン

リサイクルできるごみ 約5割

燃やせないごみ 約1/3

燃やせるごみ 約2/3

ごみ量 37万9千トン

ロびん・缶・ペットボトル

ロプラスチック

ロ罐がみ

ロ枝・葉・草

ロ大型ごみ

ロ燃やせないごみ

ロ燃やせるごみ

H20.7~H21.6 H21.7~H22.6

**平成29年度の最終目標をすでに達成した項目** **3**

- 廃棄ごみ量  
平成16年度実績(82.4万t)に比べて**40.3%減** (目標30%減)
- 焼却ごみ量  
平成16年度実績(70.2万t)に対し**26.5万t減** (目標24万t以上減量)
- 埋立処分量  
平成16年度実績(22.2万t)に比べて**55.3%減** (目標30%以上減量)

**平成22年度の間目標を達成している項目** **2**

- 廃棄ごみ量  
家庭ごみ1人1日あたり**412g** (目標400g以下(中間目標500g以下))
- リサイクル率  
平成16年度実績(16%)に対し**27.3%** (目標30%以上(中間目標25%以上))

- マイバックを持参しよう
- 詰め替え用商品を利用しよう

スーちゃん

「北海道容器包装の簡素化を進める連絡会」  
に参加！

- 日用品や食材は無駄なくとことん使い切ろう
- ものは大切に長く使おう

リーちゃん



## Reuse リユース

捨てる前にもう一度考えよう



たとえば…

- 壊れたものは直して使おう
- レンタルやリースを賢く利用しよう

ムーちゃん

### 大型ごみのリユース (木製家具、自転車、子ども遊具)

大型ごみで出される木製家具などを  
修理・清掃し再利用  
⇒ 市民に安価提供



有料戸別収集



工房等で修理・清掃



リユースプラザ、リサイクルプラザの沢で販売

### フリーマーケットの開催支援

- ・フリーマーケット開催に後援
- ・市役所や公園など公共施設を会場として貸出し



市役所駐車場



中島公園



ゴールデンマーケット

### まずは、3つの「R」を実践

#### Refuse リフュース

ごみになるものは「断る・買わない・持ち込まない」

- たとえば…
- マイバックを持参しよう
  - 段ボール箱を利用しよう

ムーちゃん

#### Reduce リデュース

無駄をなくして「ごみを出さない・持ち込まない」

- たとえば…
- 日用品や食料は無駄なくとことん使い切ろう
  - ものは大切に長く使おう

ムーちゃん

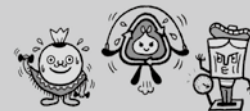
#### Reuse リユース

捨てる前にもう一度考えよう

- たとえば…
- 壊れたものは直して使おう
  - レンタルやリースを賢く利用しよう

ムーちゃん

# それでも ダメなら



## Recycle リサイクル

捨て方次第で、ごみが資源に



たとえば…

- ごみは正しく分別しよう
- 集団資源回収に出そう

シティーちゃん

### 札幌市の資源物回収

#### ごみステーション(約4万カ所)

びん・缶・ペットボトル、容器包装プラスチック、  
雑がみ、枝・葉・草、筒型乾電池



#### 拠点回収

古紙(約580カ所)  
古紙回収ボックス(18)、エコボックス(29)、古紙回収協力店(123)  
コンビニエンスストア(330)、ダンボール回収協力店(71)  
廃食油(303カ所)  
蛍光灯(250カ所)  
生ごみ堆肥(10カ所)  
地区リサイクルセンター(3カ所)



#### 集団資源回収(約4,000団体)

古紙、びん類、金属類、布類



### 普及啓発施設

#### リサイクルプラザ

- ・大型ごみのうち、市民がリサイクルを希望した家具・自転車を修理した後、抽選販売
- ・ごみ減量・リサイクルの情報展示コーナー、生ごみの堆肥化などのごみに関する相談窓口の設置
- ・暮らしに役立つリフォーム教室や、生ごみ堆肥化講座、ごみ処理施設見学などを開催



#### リユースプラザ

- ・大型ごみのうち、市民がリサイクルを希望した家具を清掃・簡易修理し、即時販売(自転車のみ抽選)
- ・エコイベントや福祉バザー、フリーマーケットなどの開催
- ・暮らしに役立つリフォーム教室などの開催

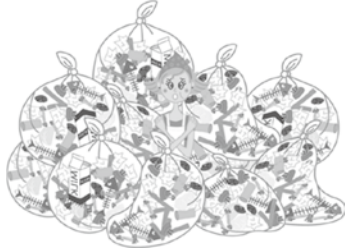


## 今後ともごみの減量に ご協力をお願いします！



平成24(2012)年9月4日  
札幌市環境局環境事業部ごみ減量推進課

## 北海道容器包装の簡素化を進める連絡会



09年6月5日に設立



この連絡会は、08年4月8日に設立した「北海道ノーレジ袋運動を進める連絡会」を発展的に改組して設立しました。これは、道内141市町村にてレジ袋の無料配布中止(有料化)が取り組まれるなどノーレジ袋運動が大きな成果を上げたことから、次なる課題としてレジ袋を含む容器包装全体に広げた活動に発展することを確認し、ノーレジ袋連絡会の登録団体を中心に2回の設立準備会を経て、2009年6月5日に設立しました。

## 北海道ノーレジ袋運動を進める連絡会(1)



## 北海道ノーレジ袋運動を進める連絡会(2)



\* 環境省主催の3R推進北海道大会 \*  
札幌市・帯広市・旭川市の3都市で  
480名が参加し開催

## 登録団体【参加団体:23団体】2012/6/30現在

### (市民団体・活動団体)13団体

旭川消費者協会 NPO法人環境リ・ふれんず  
循環ネットワーク北海道 旭川消費者協会  
札幌友の会 札幌第二友の会 札幌第三友の会 (財)北海道環境財団  
旭川消費者協会 旭川実践活動ネットワーク 札幌市リサイクルプラザ  
エコロジア北海道21推進協議会 NPO法人日本リサイクルネットワーク北海道

### (事業者):5団体

Aコープチェーン北海道 北海道スーパーマーケット協会  
生活協同組合コープさっぽろ 北海道百貨店協会 イオン北海道株

### (国・地方自治体):5団体

環境省北海道地方環境事務所 経産省北海道経済産業局  
農水省北海道農政事務所 北海道 札幌市

## 運営について

- 活動目的は、容器包装の簡素化を進め、循環型社会の実現と地域環境の保全を図ることを目的とし、これに賛同し一緒に行動できる参加団体が連携し、活動しております。
- 会費はなく、費用が発生する際に全体会議で確認し経費を案分しています。

事務局:札幌市リサイクルプラザ宮の沢  
札幌市西区宮の沢1条1丁目ちえりあ1F  
電話011-671-4153

## 2009年度の活動

2009年7月:

容器包装に対する意識アンケートを、全道180市町村と一般市民(1,784人)、事業者65箇所に行い、その分析結果をまとめる。

2009年10月:

容器包装シンポジウム開催。

2009年12月:

NPO法人ごみじゃぱん(神戸市)が取組む『減装プロジェクト』を視察

2010年1月:

メーカー100社へアンケート

## 2010年度の活動

2010年6月・10月:

北海道庁と札幌市役所1Fロビーにて容器包装簡素化展示を開催。

2010年7月・11月:

ロビー展示出展メーカーとの意見交換

2010年10月:容器包装シンポジウム開催

2010年11月:容器包装製造メーカー3社懇談会

2011年3月:容器包装簡素化事例集を作成



## 2011年度の活動 \* 世話人会:9回 全体会議:3回を実施

2011年6月・10月: 北海道庁と札幌市役所1F  
ロビーにて容器包装簡素化展示を開催。  
2011年7月・11月: ロビー展示出展メーカーとの  
意見交換会  
2011年9月: 容器包装簡素化大賞2011を実施  
2012年2月: 容器包装シンポジウム開催  
2012年3月: 容器包装簡素化大賞2011受賞商  
品展示セット&ポスターを作成。  
小売店舗での巡回展示(札幌市・帯広市等3か所)

## 店頭100人アンケート調査



## 容器包装簡素化シンポジウム



2010年  
10月20日(火)  
ちえりあ6F講堂  
参加者111名

基調講演: 神戸発 減装(へらそう)プロジェクトの実践  
講師 石川 雅紀さん NPO法人ごみじやばん代表理事 神戸大学経済学教授

### 事例発表

「イオン温暖化防止宣言と神戸・減装キャンペーン」上山 静一さん(イオン(株)環境アドバイザーボード委員)  
「ノートレイ包装の取組み」吉田 洋一さん(コブさっぽろ環境推進室 室長)参加無料  
「容器包装削減への取組み」高井 純さん(南アルス 執行役員販売部顧客サービス室マネージャー)

パネルディスカッション

## 神戸『減装プロジェクト』調査隊



### 容器包装簡素化ロビー展示(北海道庁)



### 容器包装簡素化ロビー展示(札幌市役所)



### 容器包装簡素化事例集



### 容器包装簡素化事例集







「新製品発表会」のしるしとして

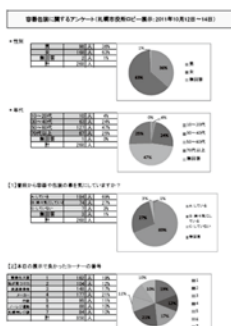
# 容器包装 簡素化大賞

2011

優秀賞 マツパップ マツパップ	優秀賞 一生茶 一生茶	特別賞 いろはす いろはす	大賞 アタックNeo アタックNeo	アイデア賞 スーパーニード スーパーニード	アイデア賞 ハーブリース ハーブリース	アイデア賞 ベルベア ベルベア
 <p>マツパップ</p>	 <p>一生茶</p>	 <p>いろはす</p>	 <p>アタックNeo</p>	 <p>スーパーニード</p>	 <p>ハーブリース</p>	 <p>ベルベア</p>
<p>マツパップは、紙製容器包装の簡素化に貢献した。</p>	<p>一生茶は、紙製容器包装の簡素化に貢献した。</p>	<p>いろはすは、紙製容器包装の簡素化に貢献した。</p>	<p>アタックNeoは、紙製容器包装の簡素化に貢献した。</p>	<p>スーパーニードは、紙製容器包装の簡素化に貢献した。</p>	<p>ハーブリースは、紙製容器包装の簡素化に貢献した。</p>	<p>ベルベアは、紙製容器包装の簡素化に貢献した。</p>



メーカー展示のコーナーが良かったと答えた人が多く、メーカーの努力や工夫を初めて知る人が多く、好評であった。



北海道内21か所に無料貸出

北海道内21か所に無料貸出

[illegible]

## 容器包装の簡素化活動の普及啓発

- ・容器包装簡素化商品のロビー展示
- ・容器包装簡素化大賞2011受賞商品セットの貸出し

容器包装簡素化大賞2012の開催  
容器包装簡素化についての勉強会  
広報・情報発信を積極的に行う

- ・ホームページ等の開設